

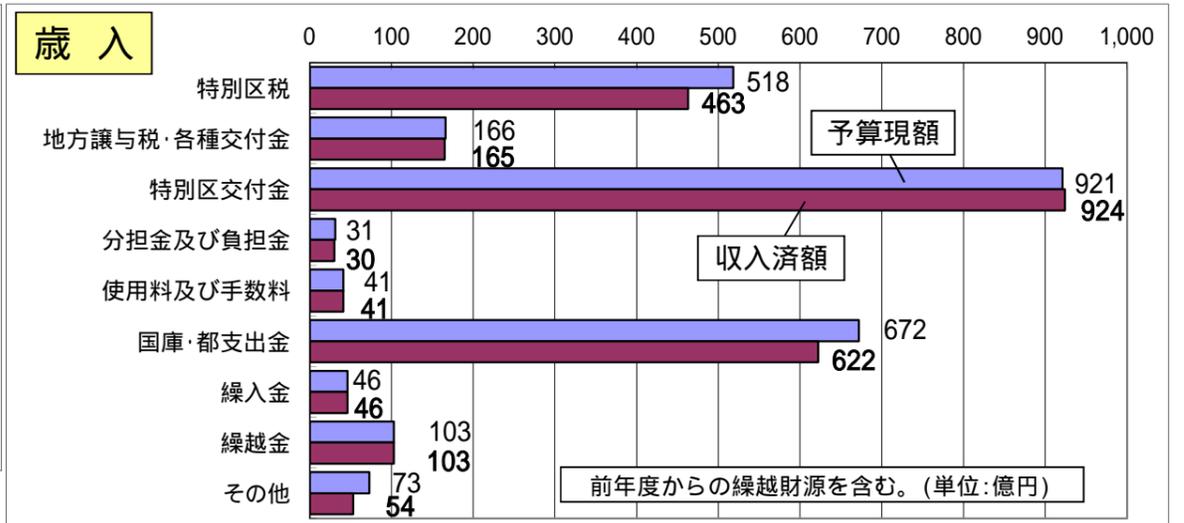
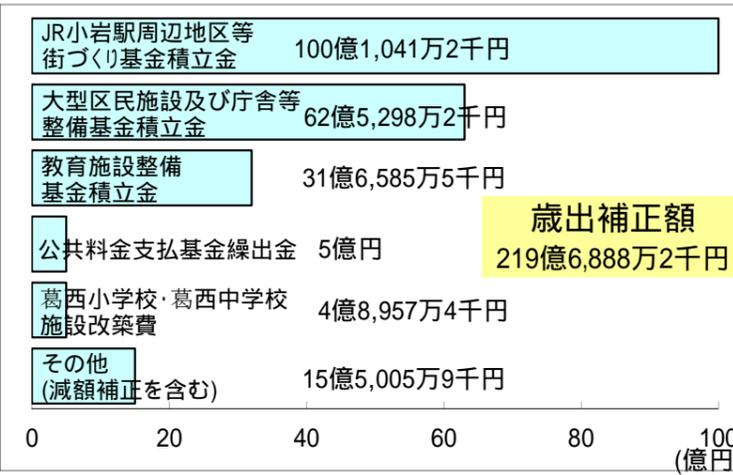
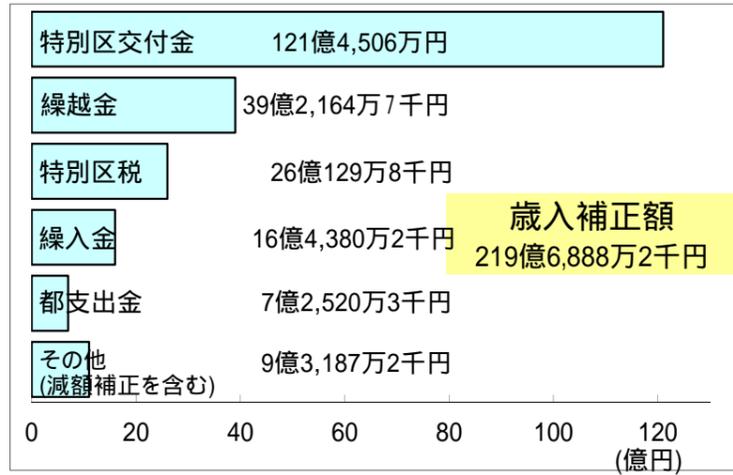
# 財政状況の公表（28年度下半期）概要版

各計数は、原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しないことがあります。

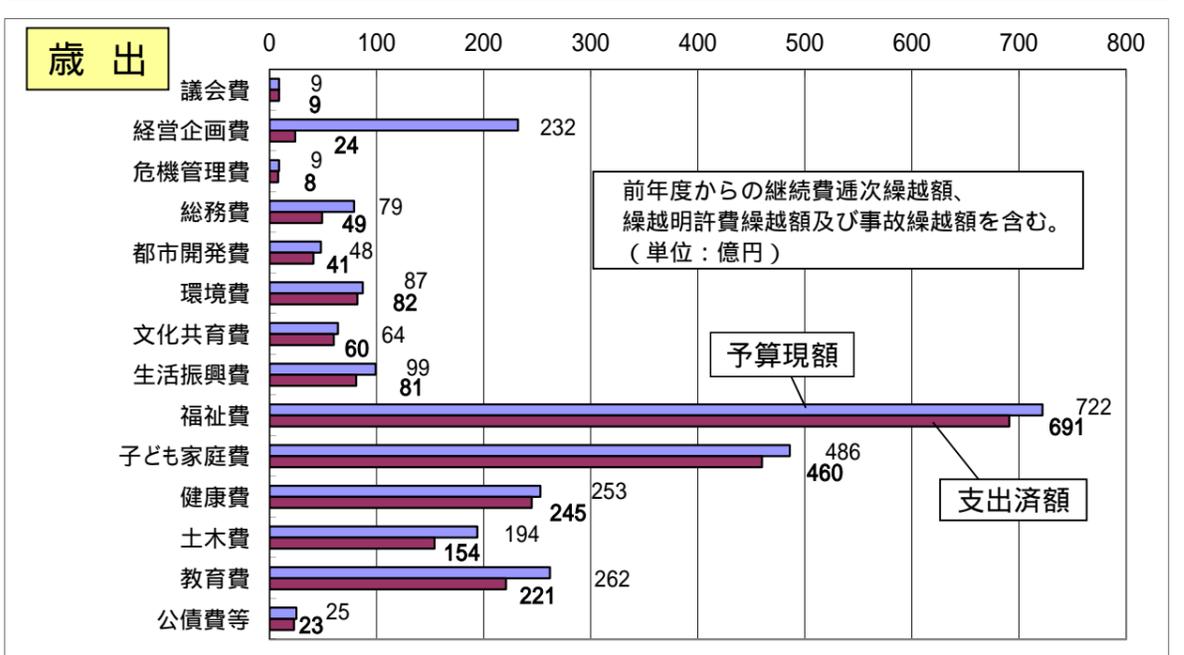
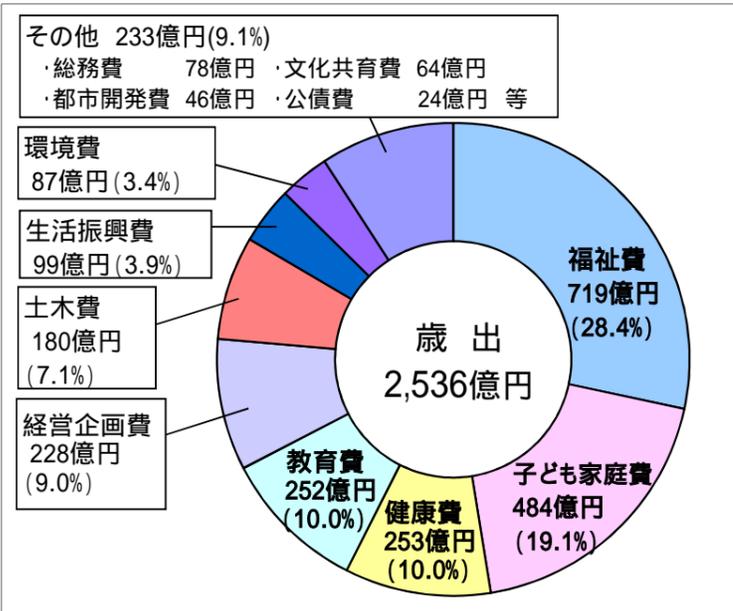
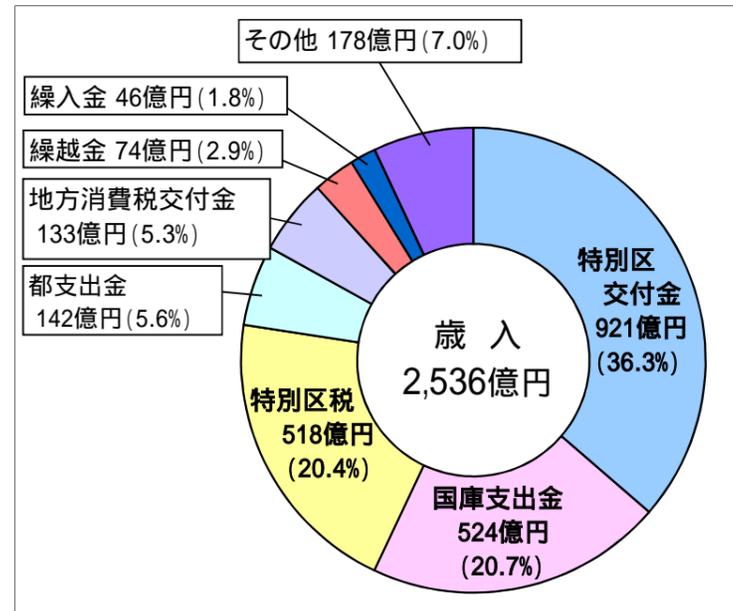
28年度補正予算（10月～3月）のあらまし 一般会計「2号～5号補正」の概要

28年度予算の執行状況

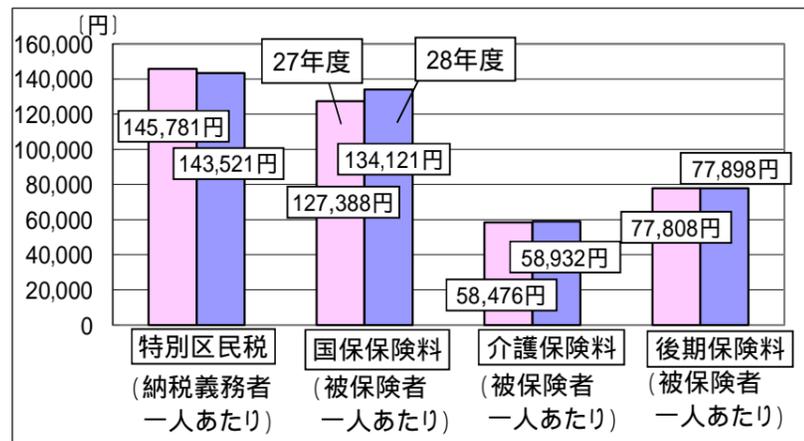
一般会計（平成29年 3月31日現在）



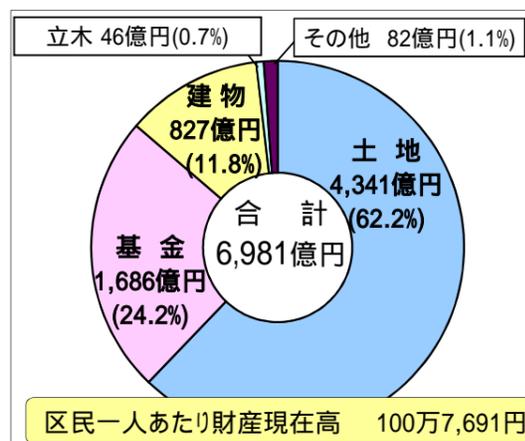
補正後の一般会計予算の構成



区民の負担概況（平成29年3月31日現在）



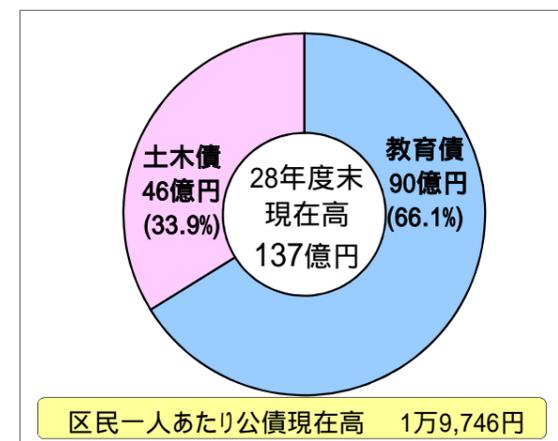
財産の現在高（平成29年3月31日現在）



#### 基金とは...

積立基金と運用基金の2種類があります。左の基金はこの2つの合計です。  
積立基金は、家計でいうと貯金です。災害発生時や老朽化した施設の改築等への備えで、3月末現在高は1,481億円です。  
運用基金は、一定額の基金を土地取得等のために運用するもので、205億円あります。

公債の現在高（平成28年度末現在高）



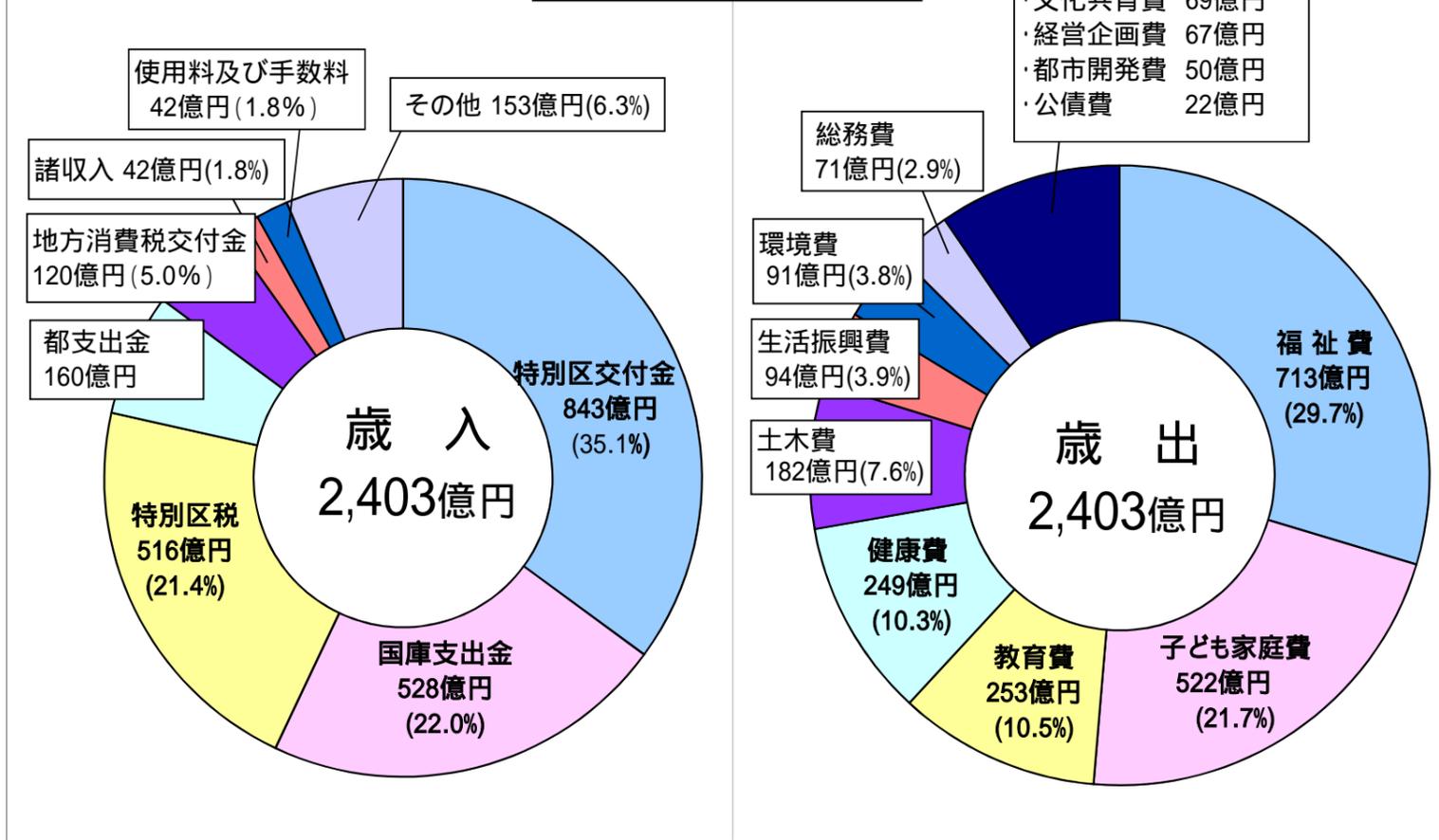
#### 公債(区債)とは...

家計でいうと住宅ローンなどの借金です。  
道路整備や学校の改築など、いくつかの世代にわたって利用することのできる施設について、将来の区民の方々にもその費用の一部を負担していただくため、公債(区債)を借り入れ、負担の公平を図っています。

# 平成29年度 当初予算の概要

各計数は、原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しないことがあります。

## 一般会計



## おもな新規・拡充・重点事業

- 児童相談所の設計委託 29年度予算額 < 9,808万円 >  
児童福祉法の改正を受け、区が新たに設置可能となった児童相談所の平成32年度開設を目指し、準備を進めます。
- 保育士等給与加算などの保育士確保事業 < 1億6,852万円 >  
区内私立保育施設に対して、保育士などの給与に加算する経費を区が独自に支給します。この他に新たに採用された常勤保育士への就職祝品の給付、潜在保育士の再就職促進に向けた保育体験受入れ支援や保育所見学ツアーなど、保育士の確保に向けた取り組みを進めます。
- 学校施設の改築 < 70億2,933万円 >  
本区初の施設一体型小・中学校となる葛西小学校・葛西中学校のほか、小松川第二中学校の改築を進め、子どもの安全を守り、より良い教育環境の創出を図ります。
- カヌー競技の普及啓発 < 1,100万円 >  
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会気運醸成のため、区内で競技が行われるカヌーの体験教室などを開催します。
- パラスポーツ2020 オランダ連携プロジェクト < 262万円 >  
東京2020パラリンピック競技大会の成功に向けて、オランダオリンピック委員会・スポーツ連合と連携し、パラスポーツの普及と障害の有無に関わらない区民のスポーツ参加の促進を図ります。
- Made in Edogawa ものづくり推進プロジェクト < 553万円 >  
東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、区内中小企業を中心とするグループによる新たなものづくりの取り組みを推進します。
- 篠崎育成室の開設 < 2億6,441万円 >  
篠崎幼稚園閉園後の施設を活用し、区内4カ所目となる育成室を平成29年12月に開設します。
- JR小岩駅周辺地区まちづくり < 10億6,004万円 >  
平成40年度の完成を目指し、地域・事業者・区による一体的な推進体制の下、魅力とにぎわいがあふれる、災害に強いまちづくりを推進します。

## 歳出の性質別内訳

生活保護費、熟年者や障害者への手当、医療費助成など福祉的な給付経費

物品の購入、仕事の委託などの消費的性質の経費

職員の給与、退職金、委員の報酬などの人に関わる経費

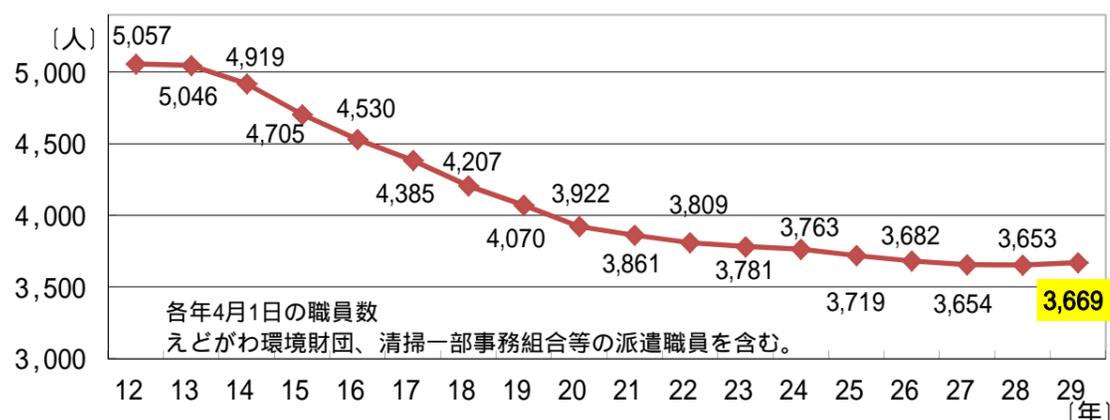
道路や公園、区民施設の整備や用地取得などの社会資本形成に使われる経費

国民健康保険、介護保険など特別会計を支える経費

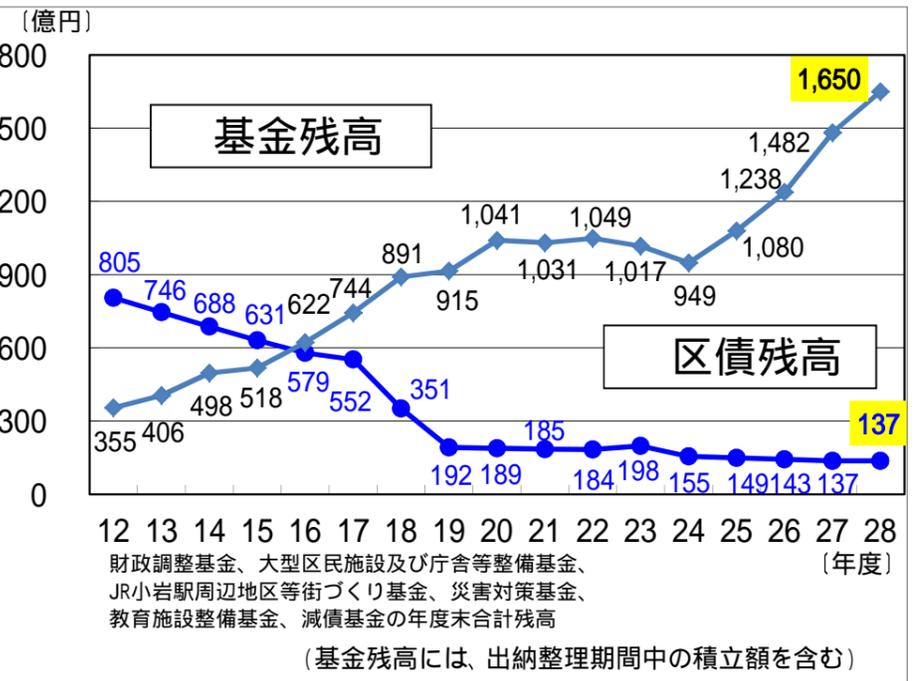
私立幼稚園保育料の補助や融資の利子補給などの経費



## 職員数の推移



区の職員数は、清掃事業が移管された12年度に5,057人まで増加しました。行財政改革などにより、13年度以降、減少し続けていましたが、児童相談所開設準備等のため29年度には3,669人となり、前年に比べ16人の増となりました。



区債残高は、18年度、19年度及び24年度に繰上償還を実施し、28年度末も137億円を維持しています。主要積立基金の残高は、「JR小岩駅周辺地区等街づくり基金」などへの積立により、28年度末では1,650億円に増加しました。